

取扱補足説明書

DAYTONA

R91639 ①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書も併せてお渡しください。

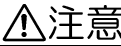
 A2115 スクリーン（スモーク）	適応車種	商品NO.
	MT-09/A（'13～'16）	91639

■本書は GIVI オリジナル取扱説明書を補足するものです■

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください。

本書では正しい取り付け、取り扱い方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 可燃性注意	表記の注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

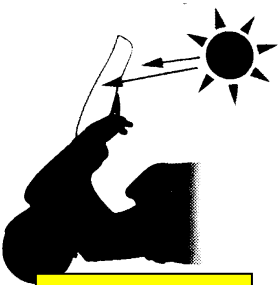
警告

 禁止	・ この商品は車種専用品です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
	●本品は初期不良を除き、下記の記載内容等による使用上の不具合におきましては、保証対象外とさせていただきます。
	・ <u>スクリーン装着後、車体後方よりスクリーン部の内側に太陽光が直接当たる状態での駐停車は厳禁です。</u> 太陽光の収れん現象によって反射光が集光し、車体樹脂部品の変形・溶解、予期せぬ火災発生の原因となります。透明度が高いスクリーンの場合は特に注意が必要です。季節や気象状況を問わず、条件が揃えば数秒～数分で発生しうる自然現象につき十分留意してください。
	・ <u>ガソリンやブレーキフルード、アセトン、シンナーなどの化学物質をスクリーン部に付着させないでください。</u> 素材が侵され、ヒビ割れや傷、曇り、変形などの原因となります。誤って付着した際は直ちに水で洗浄してください。
	・ <u>スクリーン部を洗浄・清掃する際は、同じ箇所を何度も強くこすったり、乾拭き、目の粗い布の使用、コンパウンドなど研磨剤入り磨き剤の使用、樹脂素材を侵すような溶剤入りケミカルの使用は絶対にお止めください。</u> ヒビ割れや傷、曇り、変形などの原因となります。
	・ <u>法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行わないでください。</u> 操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。
	・ <u>暴風雨など危険な状況下での走行使用は行わないでください。</u> 走行安定性や前方視認性の妨げ、破損、脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。
	・ <u>オフロードなど悪路での走行使用は行わないでください。</u> 破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。

⚠️ 注意

 実施	・ 認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行ってください。作業が適切に行われないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、予期せぬ不具合が発生する場合があります。 ・ <u>この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。</u>万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階で買い求めの販売店に速やかにご相談ください。 ・ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行を行わないでください。 ・ <u>作業中取り外した純正部品の破損・紛失には十分留意してください。</u>また、各部ねじが緩みにくい場合は浸透潤滑油などを適宜使用してください。無理に緩めようとすると部品破損の原因となります。 ・ 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。 ・ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。素材と製造方法、製品個体差、車両組付個体差により、車両へのフィット感や組付クリアランスはお手元の商品程度となります。 ・ <u>この商品を取り付け走行使用すると、装着前と比べハンドリングやブレーキ性能など走行フィーリングが変化します。</u>慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。 ・ 取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検整備し、ボルト類の増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に定期点検整備を行い、同様にボルト類の増し締めを行ってください。これら作業を怠ると部品破損など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。 ・ 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 可燃性注意	・ スクリーンはアクリル製です。可燃素材につき、不用意に熱源に近づけないでください。素材の変形・溶解、予期せぬ火災発生の原因となります。
 その他	・ この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行っております。<u>立ちゴケや転倒などでダメージを負った車体はもちろん、別途付加された純正アクセサリー類や他社製品、加工部品などとの組み合わせは未確認につき、予めご了承ください。</u> ・ <u>この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。</u>ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化（サビや変色・変質含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（スクリーン部や雨水がたまりやすい箇所、金属曲げ部・溶接部周辺などは特に念入りに行い、異常があれば適宜新品交換）を行ってください。 ・ 車体カバーなどを別途使用する際は、スクリーン部の傷付きに十分注意してください。 ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

特記注意事項（太陽光の収れん現象について）

 危険！NG	<u>スクリーン装着後、車体後方よりスクリーン部の内側に太陽光が直接当たる状態での駐停車は厳禁です。</u>太陽光の収れん現象によって反射光が車体に集光し、車体樹脂部品の変形・溶解、予期せぬ火災発生の原因となります。<u>太陽光の収れん現象により発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。</u>予めご了承ください。 <u>透明度が高いスクリーンを使用している場合や、車体前方を北側に向けて駐停車する習慣があるお客様などは特に注意が必要です。</u> <u>季節や気象状況を問わず、条件が揃えば数秒～数分で発生しうる自然現象につき十分留意してください。</u>
--	--

本商品の特徵

- 適応車種専用設計の GIVI スクリーン。アクリル製スモーク。
- スクリーンサイズ＝高さ 285mm×幅 360mm。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サポート（左右）		各 1	⑥	（純正ボルト）		（4）
②	フランジ付き六角穴付き ボタンボルト	M6x16	4	⑦	スクリーン		1
③	フランジ付きナイロン ロックナット	M6 用	4	⑧	取扱説明書（A2115）		1
④	ラバーワッシャ	M6 用	4	⑨	取扱補足説明書（本書）		1
⑤	ナイロンワッシャ	M6 用	4	⑩	保証書		1

※ 車両に組み付ける前に、必ず各部品の構成（種別や入数、寸法、外観など）や作業内容を十分ご確認ください。尚、⑥部品は純正部品です。⑧取扱説明書（A2115）との部品 NO の整合性を図るため商品内容に記しておりますが、本品には付属しておりません。

取り付け方法

※ 記載の手順は YAMAHA・MT-09（'14）をもとに当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルにてご確認ください。

※ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行を行わないでください。

※ 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。

※ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。

1. 純正ヘッドライト上に位置する⑥純正ボルト（左右各 2 ケ）を取り外し、そのボルトを使用して①サポート（左右）を車体に仮組みします。（図 1 参照）

※ 図 1 は①サポート左側の組み付け図です。形状や組み付け向きに注意して、①サポート右側も同様に作業してください。

2. ②フランジ付き六角穴付きボタンボルト（4 ケ）、⑤ナイロンワッシャ（4 ケ）、④ラバーワッシャ（4 ケ）、③フランジ付きナイロンロックナット（4 ケ）を使用して、手順 1 で組み付けた①サポート（左右）に⑦スクリーンを仮組みします。（次ページ図 2～3 参照）

※ ①サポート（左右）、⑦スクリーンに対する②③④⑤各部品の組み付け順序につきましては、次ページ図 3 を参照してください。

※ この手順 1～2 の段階では、組み付ける各部品は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

※ 作業中、使用する部品や工具などで⑦スクリーンに傷をつけないよう十分留意してください。

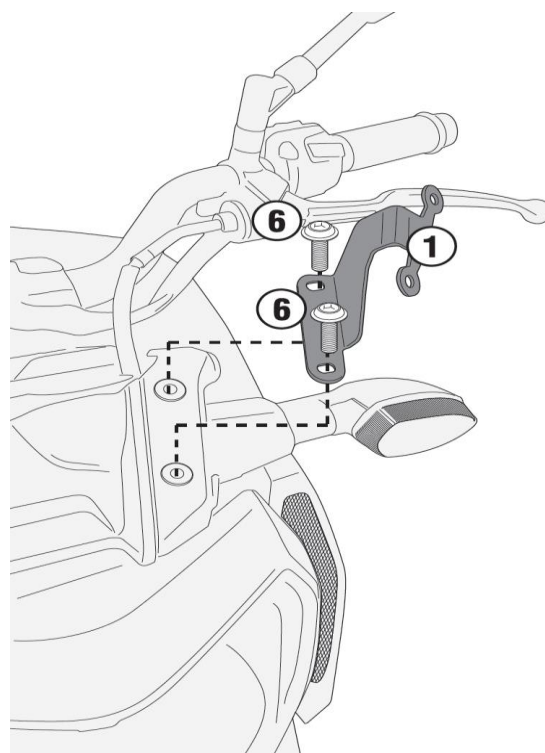


図 1

3. 車体を水平にした状態で手順 1～2 で仮組みした各部品の組み付け位置を適宜微調整し、問題なければ各部を均等に締め付け、最終的に規定トルク (M6: 10N・m) で本締めします。

※ 純正フロントウインカーステー部と⑦スクリーンとのクリアランスは狭めです。素材と製造方法、製品個体差、車両組付個体差により、車両へのフィット感や組付クリアランスはお手元の商品程度につき、程度の差につきましては予めご了承ください。

※ フランジ付きナイロンロックナットは、締め付けが一度固くなったところ(ボルトの先端がロックナイロンに掛かり始めたところ)からさらに締め付けてください。締め付けが不適切だと、部品のカタ付きや破損、脱落の原因となります。

※ ⑦スクリーンは4箇所均等に本締めしてください。締め付けが均等でなかったり、締め付け過ぎの箇所があると、⑦スクリーン固定穴周辺を破損する原因となります。

4. 各部を点検し、異常がなければ作業は完了です。

※ アイドリング時や走行使用時、車体振動によりスクリーン本体が小刻みに揺れる場合がありますが、異常ではありません。

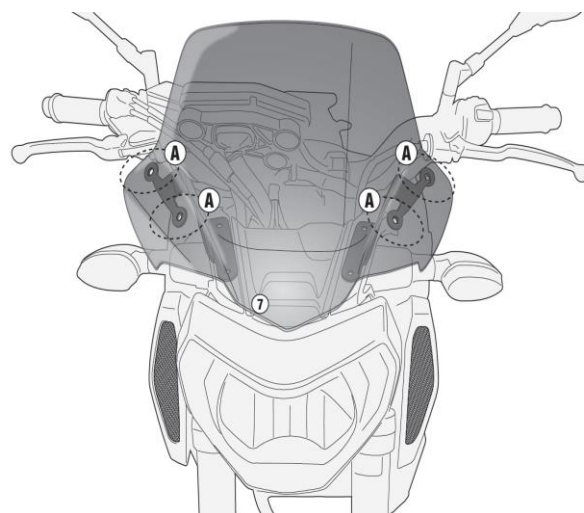


図 2

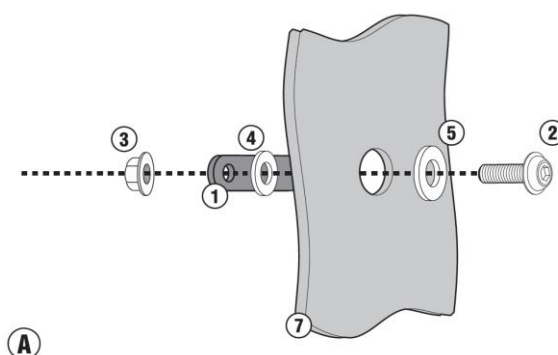


図 3